

トレンド提言

変転する内外の動きにどう向き合うか

3月を迎えた。国会では予算審議が行われている。企業の多くは年度末決算。2016年収支予算案策定中だ。国際関係ではシリアの内戦、ISテロの多発、南沙諸島での中国の海洋権益強化の動き、アメリカ大統領選挙戦、北朝鮮の核実験（1/6）に続く「地球観測衛星」（ミサイル？）の打ち上げショックなどニュースが飛び交う。

人の動き、カネ、物の変動、時の流れは止まってくれない。特に近年はIT情報機器の発展もあり、地球の回転がスピード化しているようにおもわれる。こうした流れをリードしているのは貪欲な資本とその支配下にある政治集団だ。

ここではくらしの安定・向上を願う社会的弱者、多くの勤労者は論外とされている。

この機にあって小誌はどのようなテーマをどの視点からとらえ、それとどう向き合うべきかを選択する自由に恵まれている。

現状における世に訴えたい問題意識は概ね次のとおりである。

○戦争と平和

・天皇、皇后両陛下下のフィリピン訪問に学ぶ

両陛下は昨年正月の一般参賀において日本人は上海事変以来の戦争の歴史、戦争の惨禍について学ばなければならないと述べられた。今回のフィリピン訪問においても同様のことを表明されている。このことはアジア外交を展開する上で避けて通れない問題だ。憲法改正の推進とは相容れないと言える。

・昨年「安保法案」が可決された。今年3月から施行される。

法案成立の背景となったのは「わが国の安全保障環境の急激な変化」だった。「環境の変化」については具体的に解明されるべきではないだろうか。国会論議でも掘り下げたものは出て来ない。見れば分るということか。

・この流れは今国会では安倍首相の「憲法改正」への挑戦にみられる。

その準備として「緊急事態条項」の新設が検討されている。

この条項は超憲法的な権限を政府に与えるもので、現憲法制定過程においてGHQの主張に対して、日本側は「明治憲法以上の弊害が起きうる」として反対した経緯がある。つまり「交戦権」の行使も行政のフリーハンドで可能とする

もので、注視すべき問題である。

- ・この動きは**憲法改正のための準備段階**と言えまいか。

大切なことは事情が変われば法を変えるという「事情変更の原則」は民法など私法の論理だが、最高法規である憲法には通用しないし、運用させてはならないことである。

○国会の民主化

- ・**国会議員の定員是正問題**

この問題について最高裁は違憲又は違憲状態の判断を再三にわたり出している。

いわば違憲状態で「選出」された議員によって諸立法が制定され、国会運営が為されているのが現状である。議員定数は選挙区間だけでなく、総数においても是正されてよい。因みに人口比では米国の3倍もある。

今国会会期中には実現の見込みはない。4年後に先送りといわれている。

- ・政治とカネ

甘利元大臣の「政治とカネ」問題をめぐり、企業、団体の政治献金をやめようという野党提案に対して安倍首相は「**政治献金は民主主義のコスト**」という。そうなのだろうか。**民主主義を歪める利権確保のための投資ではないのか。投資は回収が求められるものだ。**政党助成金（352億円）を支出する代わりに企業・団体の政治献金をやめるとというのが与野党間の合意であったことを忘れてはなるまい。カネの問題だけでなく議員資格を疑問視するような不倫問題や閣僚・議員の発言も浮上している。

○財政金融経済政策

- ・1,000兆円を超える借金財政をどう建て直すのか。国民に納得できる戦略は見えない。GDP600兆円を目指し、それによる税収増をあてにする発想は根拠を示すことができるのか。企業経営者なら、最初に経営者の報酬無し、あるいは大幅減額から始めるだろう。経済大臣、閣僚にその気概はあるだろうか。国会議員、官僚も同じだ。自らはぬくぬくとし、消費税増税は予定通りというのでは民は納得できない。政府の財政再建についての無責任さは目に余る。
- ・現状を放置すれば将来、そのツケは国民に回ってくること必至だ。
- ・日銀の初の「**マイナス金利**」策は誰のため何のために打ち出したのか。

為替、株価操作のためか、企業の投資促進のためか、大企業の内部留保は350兆円超。投資のため融資を求めるだろうか。国民の預貯金を国債や住宅購入にシフ

トさせようとするねらいか。銀行は住宅ローンの低金利競争によるリスクをどこで回収するのか。マネーゲームで景気を上向きにできるのか。疑問は大いに残る。政策決定過程を開示するべきだ。

日本銀行は時の政権の介入を受けてはならない。政府から独立し、日銀法の精神（通貨と物価の安定）に基いて運営されるべきだ。預金も株もダメとなると庶民はタンス預金に走る。それをねらう悪質な詐欺が横行するかもしれぬ。

・株価が乱高下している。賭博場のようだ。

多くの国民には直接関係はないが、政府は景気指標の柱に位置づけている。

問題なのは年金資産（135兆円）の4割超にあたる約60兆円が国内外の株式市場に流れていることだ。運用は年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）に委託している。さらにGPIFに直接運用させようとしているが、審議会で反対されたようだ。運用の実態は不透明、運用損が出た場合、誰が責任をとるのか。

政府はロングスタンスで見してほしい（厚労相）というが、国民サイドからみれば不安はつる。年金に対する不信も高まる。

○貧困、格差問題

政府はデフレ脱却まであと一步、景気好循環も間もないという。国民サイドからすれば「カネは天下の回りもの」という実感はない。富める者と貧しい者との格差は広がり定着しているのではないか。日本の相対的貧困率はOECD加盟国（64ヶ国）の中で高い順で見て6位だが、政府は「日本は裕福な国」という。

○現代社会の流れ ―今国会論議にみる

今国会論議について総じて言えることは来る7月の参院選で憲法改正発議に必要な議席を獲得するためには手段を選ばず挑戦しようとする政権の姿勢が顕著である。選挙の票に結びつかない地球環境問題は論議とはなっていない。

経済優先の国会というが、日銀任せの金融策では経済生活は混乱するばかり。

資本金100億円以上（全企業の0.1%）の超大企業への減税策で経済の好循環となりそうにない。

議員の基礎素養が問われるような言動をする閣僚や議員も目立ち、カネや女性問題で大臣、議員の辞職も出た。

この際、民主主義の根幹にかかわる重要な政治経済問題についてはじっくりと各層国民の意見を反映した国会審議が求められる。

課題・問題点についてデータと解析

○戦争の歴史

—天皇陛下のフィリピン訪問に学ぶ—

天皇・皇后両陛下は1月26～30日、フィリピンを訪問された。日本とフィリピンの国交正常化60周年に合わせて同国からの招待によるものであった。

天皇陛下のお言葉全文

天皇陛下は27日、フィリピンでの晩餐会にあたり、お言葉を述べた。全文は次のとおり。

貴国と我が国との国交正常化60周年に当たり、大統領閣下の御招待によりここフィリピンの地を再び踏みますことは、皇后と私にとり、深い喜びと感慨を覚えるものであります。今夕は私どものために晩餐会を催され、大統領閣下から丁重な歓迎の言葉をいただき、心より感謝いたします。

(中略)

貴国と我が国の人々の間には、16世紀中頃から交易を通じて交流が行われ、マニラには日本町もつくられました。しかし17世紀に入り、時の日本の政治を行っていた徳川幕府が鎖国令を出し、日本人の外国への渡航と、外国人の日本への入国を禁じたことから、両国の人々の交流はなくなりました。その後再び交流が行われるようになったのは、19世紀半ば、我が国が鎖国政策を改め、諸外国との間に国交を開くことになってからのことです。

当時貴国はスペインの支配下に置かれていましたが、その支配から脱するため、人々は身にかかる危険をも顧みず、独立を目指して活動していました。ホセ・リサルがその一人であり、武力でなく、文筆により独立への機運を盛り上げた人でありました。若き日に彼は日本に1カ月半滞在し、日本への理解を培い、来る将来、両国が様々な交流や関係を持つであろうと書き残しています。リサルは、フィリピンの国民的英雄であるとともに、日比両国の友好関係の先駆けとなった人物でもありました。

昨年私どもは、先の大戦が終わって70年の年を迎えました。この戦争においては、貴国の国内において日米両国間の熾烈な戦闘^{しれつ}が行われ、このことにより

貴国の多くの人が命を失い、傷つきました。このことは、私ども日本人が決して忘れてはならないことであり、この度の訪問においても、私どもはこのことを深く心に置き、旅の日々を過ごすつもりでいます。

貴国は今、閣下^{えいまい}の英邁な御指導のもと、アジアの重要な核を成す一国として、堅実な発展を続けています。過ぐる年の初夏、閣下を国賓として我が国にお迎えできたことは、今も皇后と私の、うれしく楽しい思い出になっています。

この度の私どもの訪問が、両国国民の相互理解と友好の絆を一層強めることに資することを深く願い、ここに大統領閣下並びに御姉上の御健勝と、フィリピン国民の幸せを祈り、杯を挙げたいと思います。

フィリピンは太平洋戦争で激戦地となり、日本人 51 万 8,000 人、フィリピン人 111 万人が亡くなったとされる。

○貧困、格差社会

・世界の富豪上位 62 人で最貧困 36 億人分の富

貧困問題に取り組む国際非政府組織（NGO）オックスファム（本部・英オックスフォード）は 1 月 18 日、世界の富豪上位 62 人の総資産が、世界人口の半数を占める最貧困層 36 億人分の資産に匹敵するとの推計をまとめた報告書を発表した。

オックスファムは、金融大手クレディ・スイスが公表したデータを分析。その結果、貧困層 36 億人の資産が 5 年間で約 4 割の 1 兆ドル（約 117 億円）減ったのに対し、富裕層上位 62 人が持つ資産合計は 44% 増えて 1 兆 7,600 億ドル（約 206 兆円）となり、最貧困層 36 億人の資産と同水準になった。

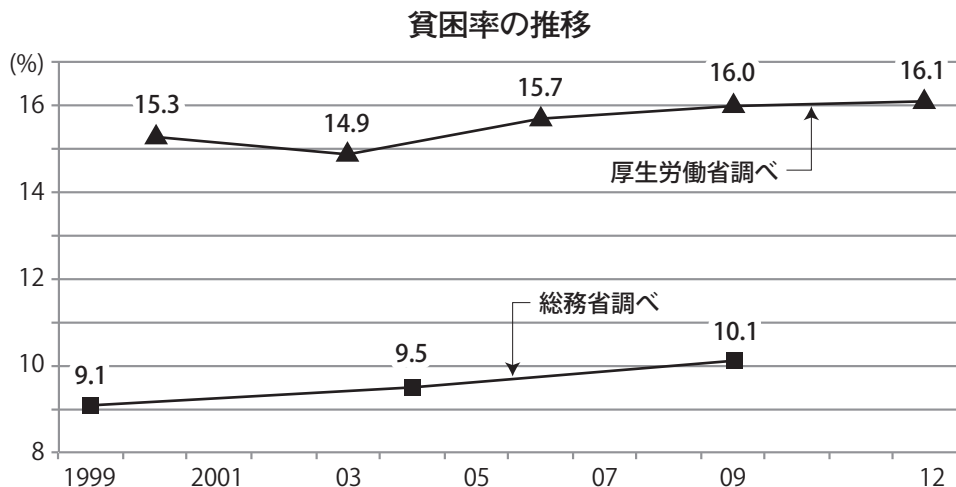
さらに、予測した 2016 年より 1 年早く、世界人口の 1% にあたる富裕層が富の半分以上を保有。1% の総資産額が、残る 99% の人々の資産を上回っており、予想より早く格差拡大が進んでいると指摘した。

また、約 7.6 兆ドル（約 889 兆円）の個人資産が、税率の低いタックスヘイブン（租税回避地）に集まっていると推計。世界のグローバル企業約 200 社を分析した結果、9 割がタックスヘイブンに拠点を持っていることもわかった。

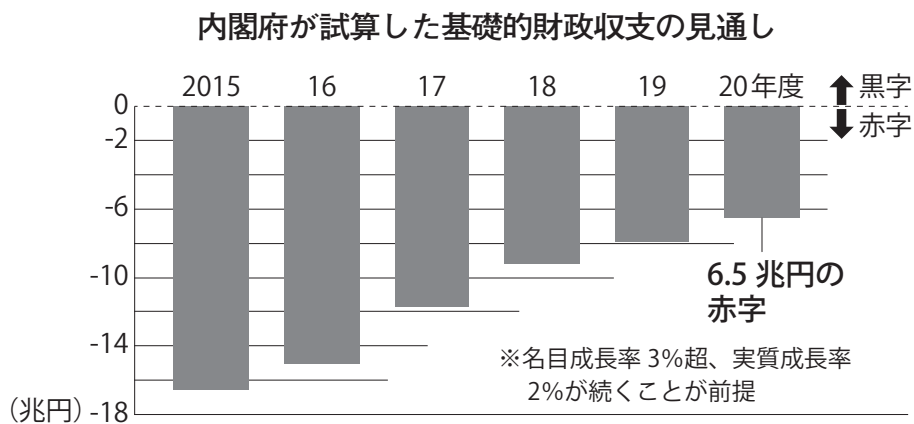
急速に進む格差拡大は「指導者たちが多数の利益のために行動するのではなく、上位 1% とその周辺の声に耳を傾ける政策を故意にとっている結果だ」と批判。富裕層の資産への課税を強化するなど公平な税負担を訴えている。

・日本は裕福な国か

厚生労働省の国民生活基礎調査では標準的世帯の年間の可処分所得の半分（約122万円）未満で暮らす人の割合を示す「相対的貧困率」は2012年で16.1%。18歳未満の子どもに過ぎると16.3%に上る。同じ調査手法を採る経済協力開発機構（OECD）の加盟国を貧困率の高い順にみると34ヶ国中6位だ。



○財政健全化計画（2015年6月）

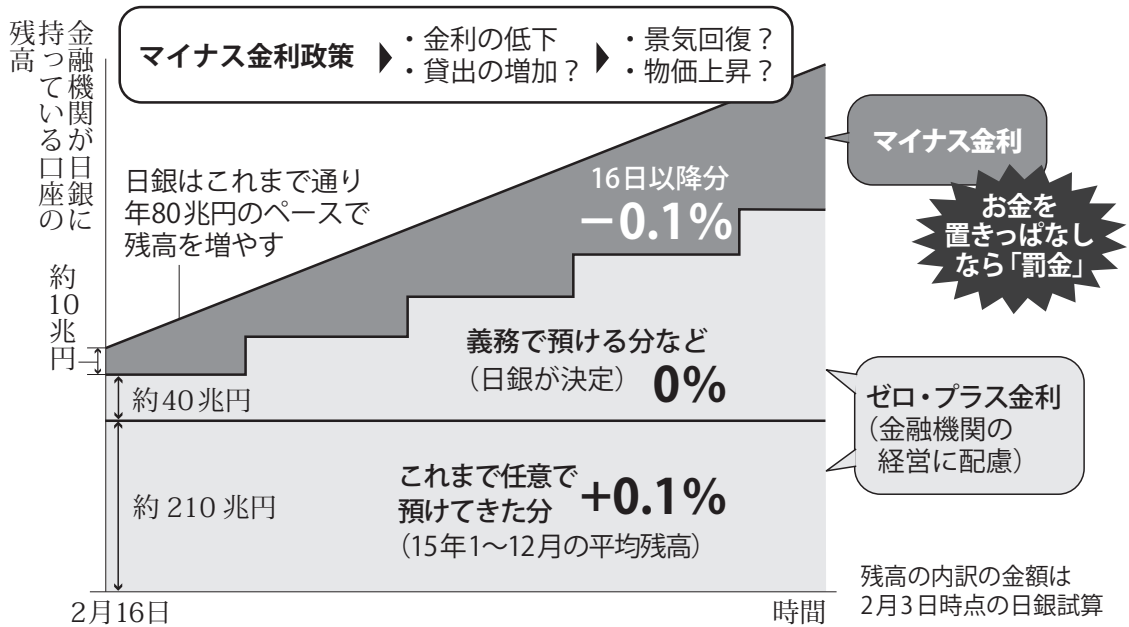


内閣府が2016年1月に公表した試算では、経済成長率が名目3%超、物価の影響を除いた実質で2%超と好景気が続いた場合でも、20年度のPBは6.5兆円の赤字の見通し。ただ、実質2%超の高成長という前提自体、専門家の間では「楽観的すぎる」という見方が多い。

○日銀のマイナス金利策

- ・1月31日、日銀によるマイナス金利の導入が始められた。

日銀が導入するマイナス金利政策のイメージ



・1ヶ月が経過した。預金金利の引き下げや投資信託の募集停止が相次ぐ一方、消費者に恩恵がある住宅ローン金利を引き下げる金融機関もある。「国債などで運用する年金が目減りする」との指摘もあり、マイナス金利が消費者に与える悪影響の方が目立ち始めている。

エネルギー資源

－基礎データをみる－

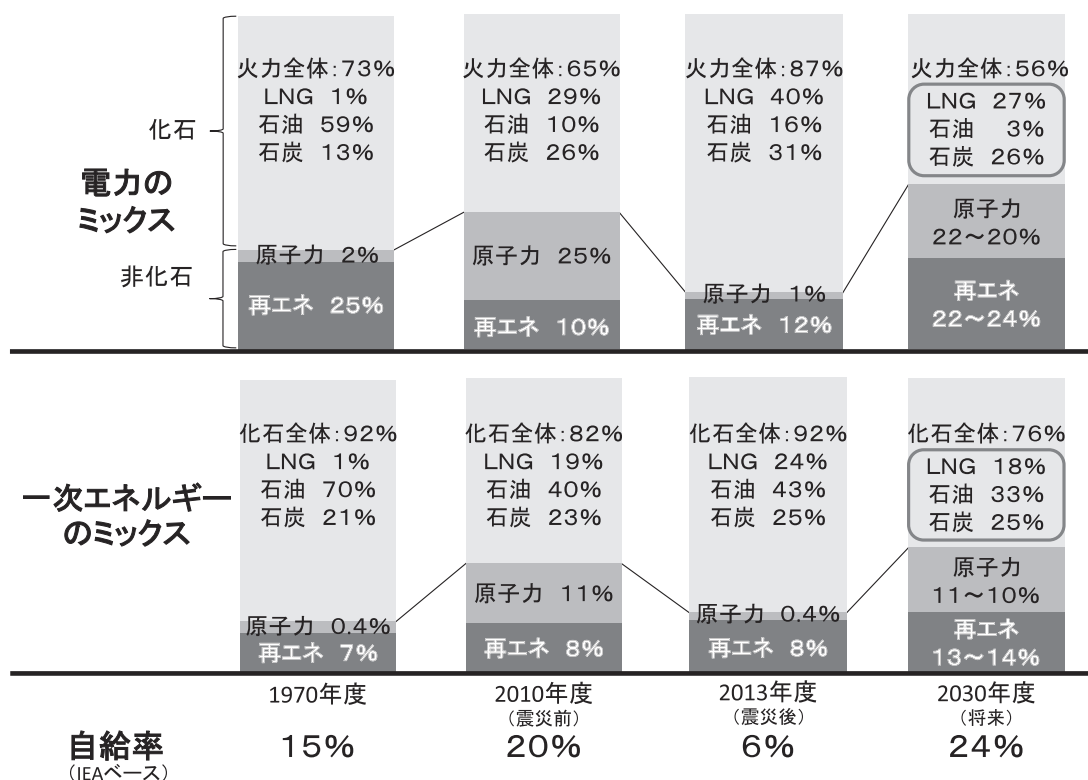
私達の生活は電気やガスなしには成り立たない。

だが、電気やガスを生産する石油や天然ガス、石炭などのエネルギー資源のほとんどは海外に依存している。

当センターはエネルギー・環境セミナーを創立以来重ねてきた。第183回(2月8日)は経済産業省資源エネルギー庁資源・燃料部政策課長である風木 淳氏を講師として開催された。

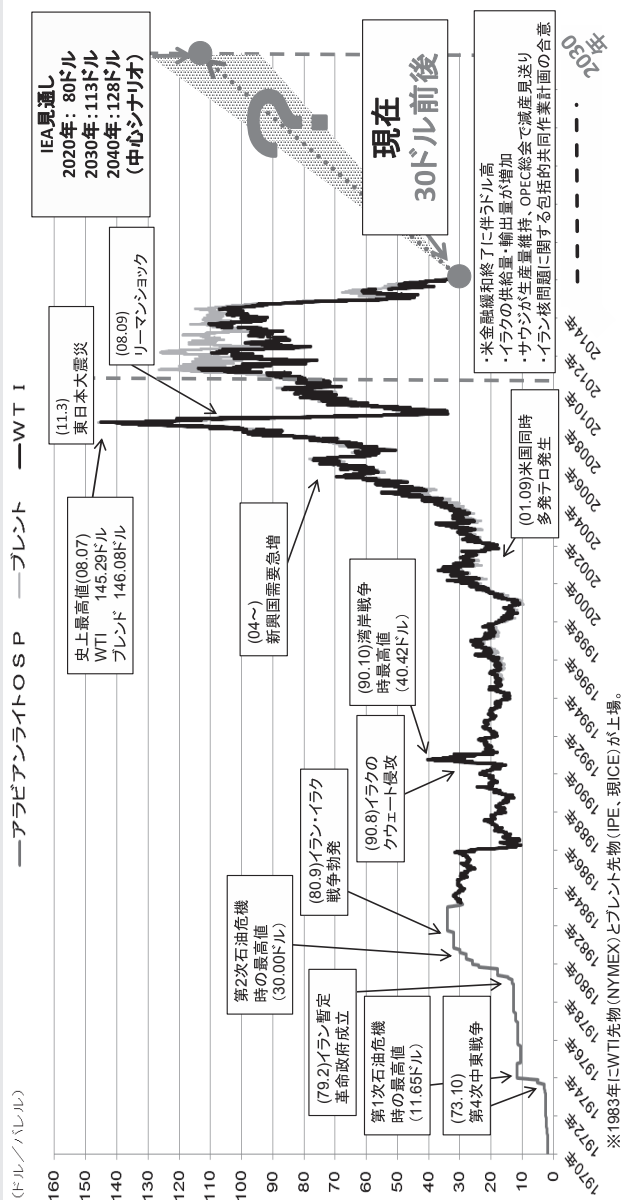
小誌はセミナーで説明された資料のうち、初歩的だが基礎的なデータを紹介したい。

○我が国のエネルギーミックス (平成 27 年 7 月 16 日)



原油価格の長期的な推移と見通し

- 原油価格は、2000年以降、新興国の需要増で上昇し、リーマンショックで急落。
- 2014年7月以降、米国シェールオイルの堅調な生産、OPECの生産目標維持などを受け、2015年1月には一時40ドル台まで下落。同年春以降は、米国シェールオイル増産ペースの減速見通しなどを受け一旦上昇。
- 直近は、中国経済の先行き不透明感や、OPECが12月の定時総会で生産目標の発表を見送り、事実上加盟国の高水準生産を容認したことなどを受け、需給緩和が意識されており、30ドル前後まで下落。
- 新興国の需要の増加により、原油価格は長期的には上昇の見通し。



原油価格注視点

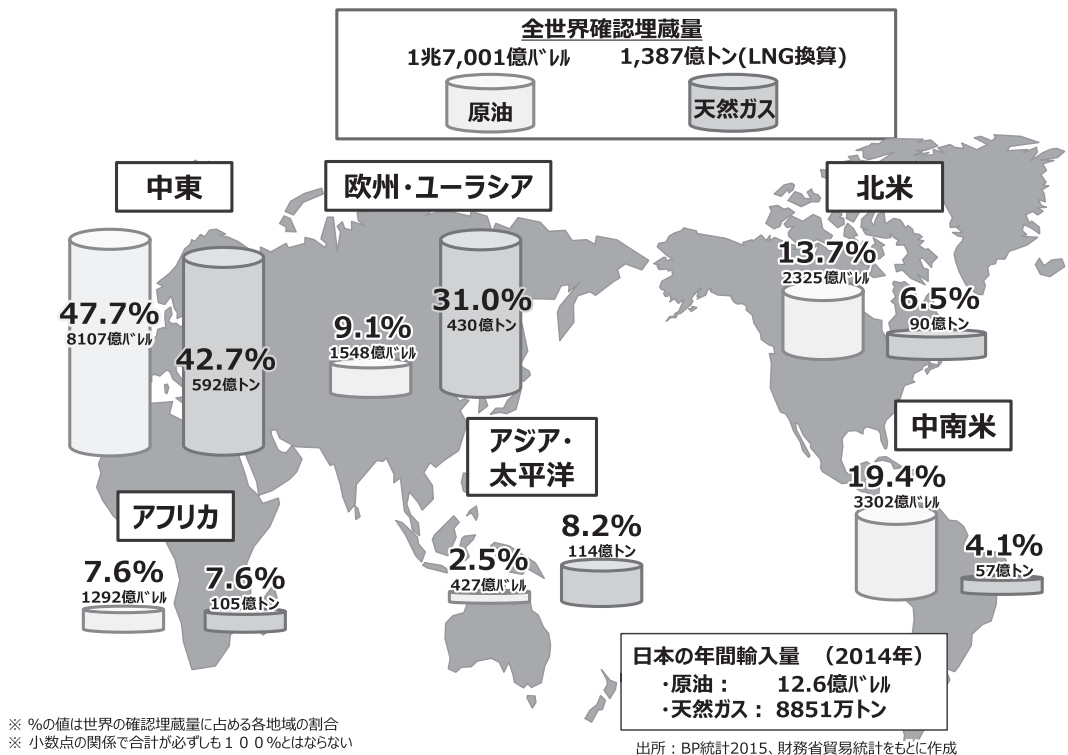
・価格メカニズムの現状

一般に世界の原油取引は、消費地ごとに、北米、欧州、アジアという三大市場が形成されており、それぞれの地域の需給を反映した独自の価格形成がなされている。

その中で、WTI(West Texas Intermediate)原油は北米の原油価格の指標(マーカ原油)になっていると共に、取引高が大きく流動性が高いことや、市場参加者が実需や投機を含めて多岐にわたっていることなどから、「国際的な原油価格の指標」として世界中で常に注目されている。

WTIの1日当たり原油産出量は数十万バレルに過ぎないが、WTIの原油先物における1日当たり取引高は1億バレルを超え、その取引量と市場参加者が世界の原油市場の中で圧倒的に多い。そのため、市場の流動性や透明性が非常に高く、単に世界的な原油価格の指標にとどまらず、世界経済の動きを占う重要な経済指標にもなっている。

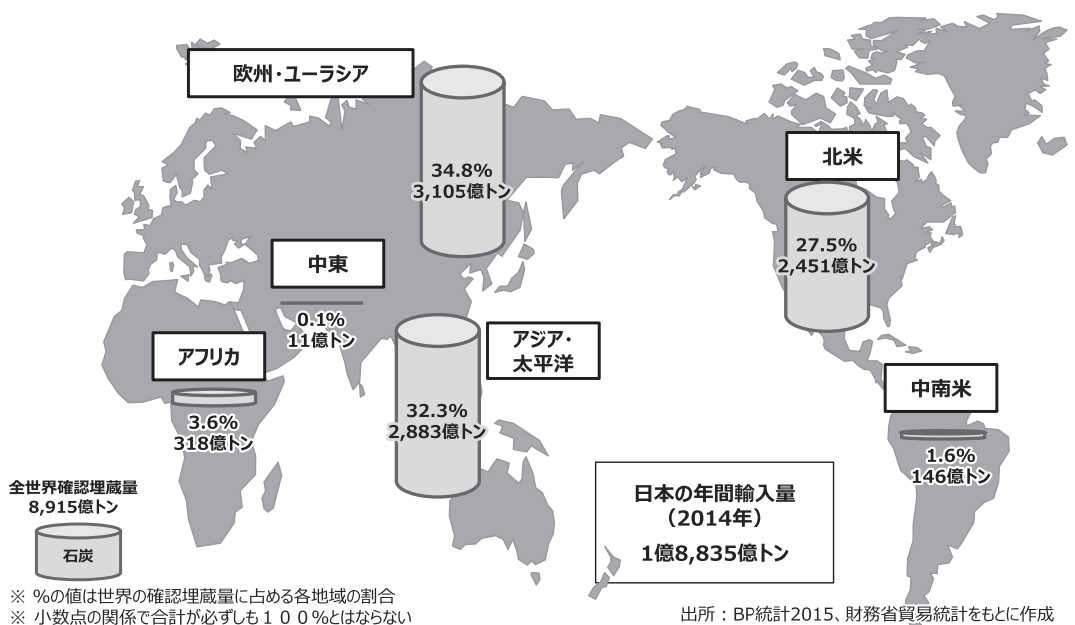
石油・天然ガスの確認埋蔵量の分布



石炭

世界の石炭確認埋蔵量の分布

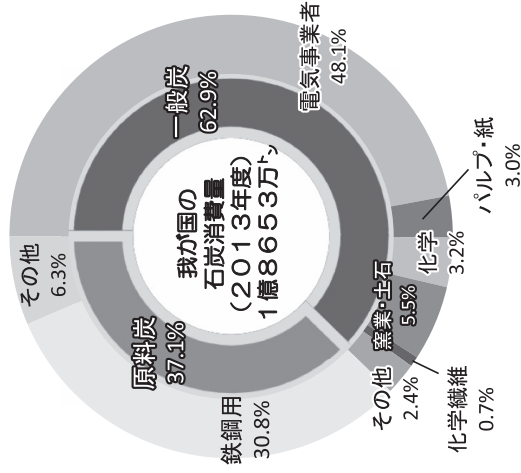
- 世界の石炭の埋蔵量は、北米、欧州、アジア・太平洋地域にほぼ均等に分布。



石炭利用における課題

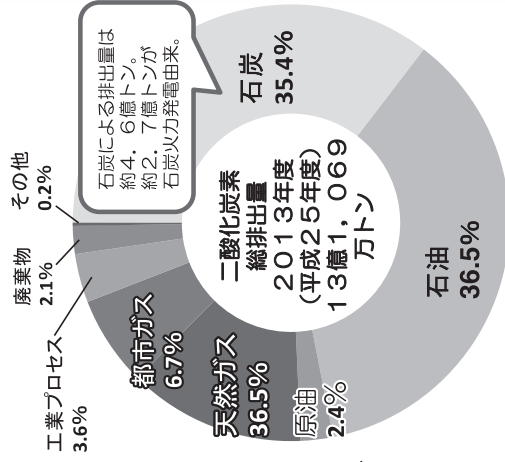
- 我が国の年間CO₂総排出量は13.1億トン。うち石炭由来は約4.6億トン。
- 日本の石炭火力発電は世界最高効率だが、なおLNG火力発電に比べおよそ2倍程度のCO₂排出。
- 石炭火力発電の利用にあたっては、更なる高効率化とCO₂分離・回収等による排出抑制に向けた取り組みが必要。

産業分野別の石炭消費量



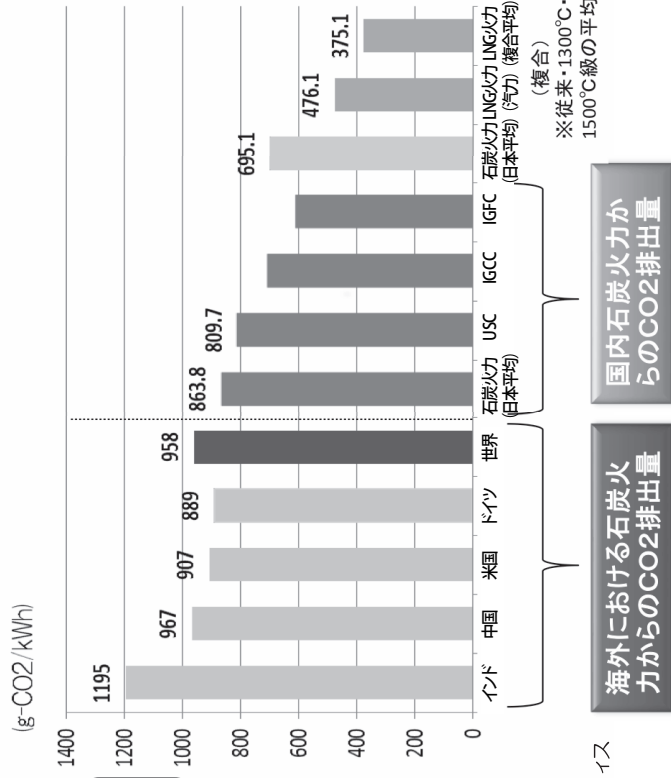
出典：石炭・コークス・バイオ年鑑 2014～2015年度

我が国のCO₂排出量



出典：国立環境研究所 温室効果ガスインベントリオフィス (2013年度確報値) (2015/04/23)

発電燃料におけるkWh当たりのCO₂発生量

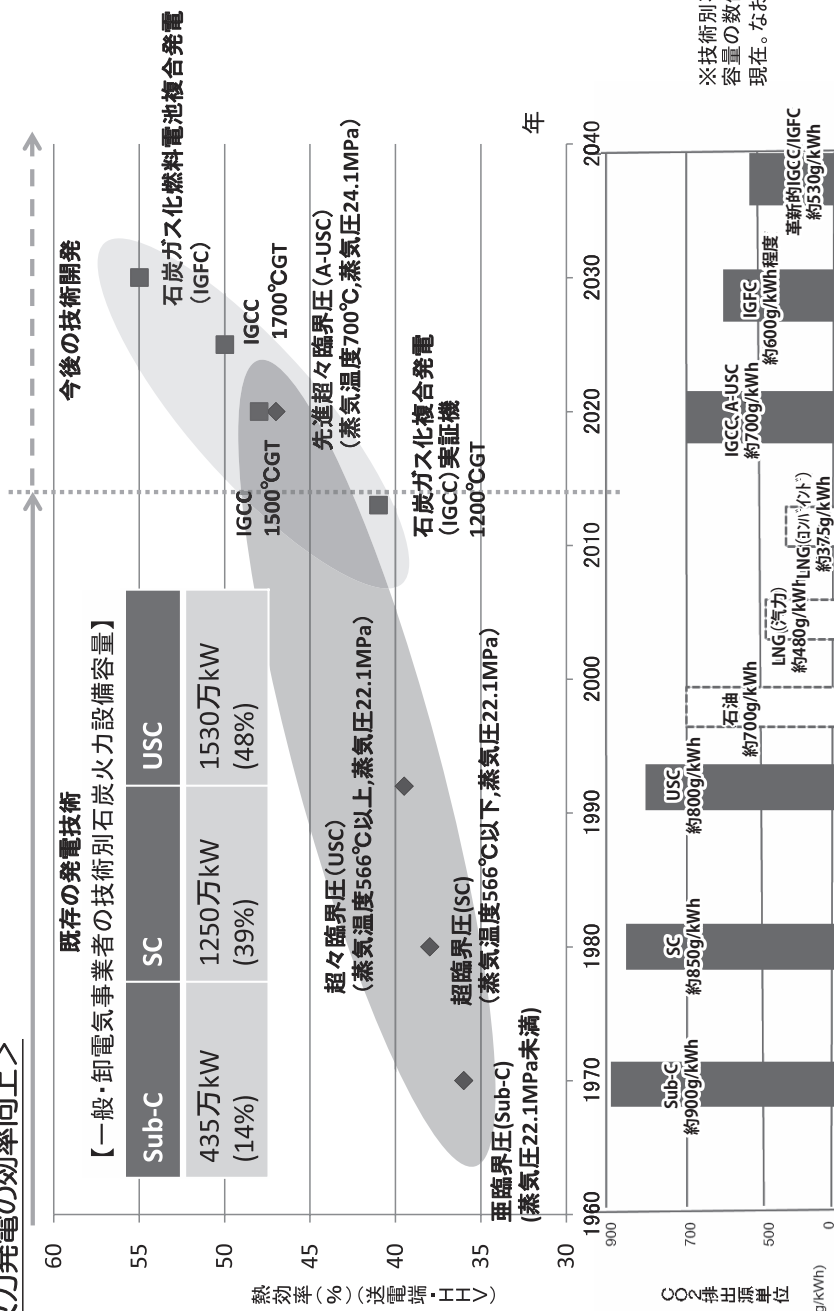


出典：各研究事業の開発目標をもとに推計

石炭火力発電の高効率化

- 我が国の石炭火力は、現在、微粉炭火力の超々臨界圧（USC）が最高効率の技術として実用化されている。
- 今後、微粉炭火力の効率向上を進めるとともに、新たに、低品位炭も使用可能な石炭ガス化火力（IGCC、IGFC）の技術開発を進めることで、更なる高効率化を図る。

<石炭火力発電の効率向上>

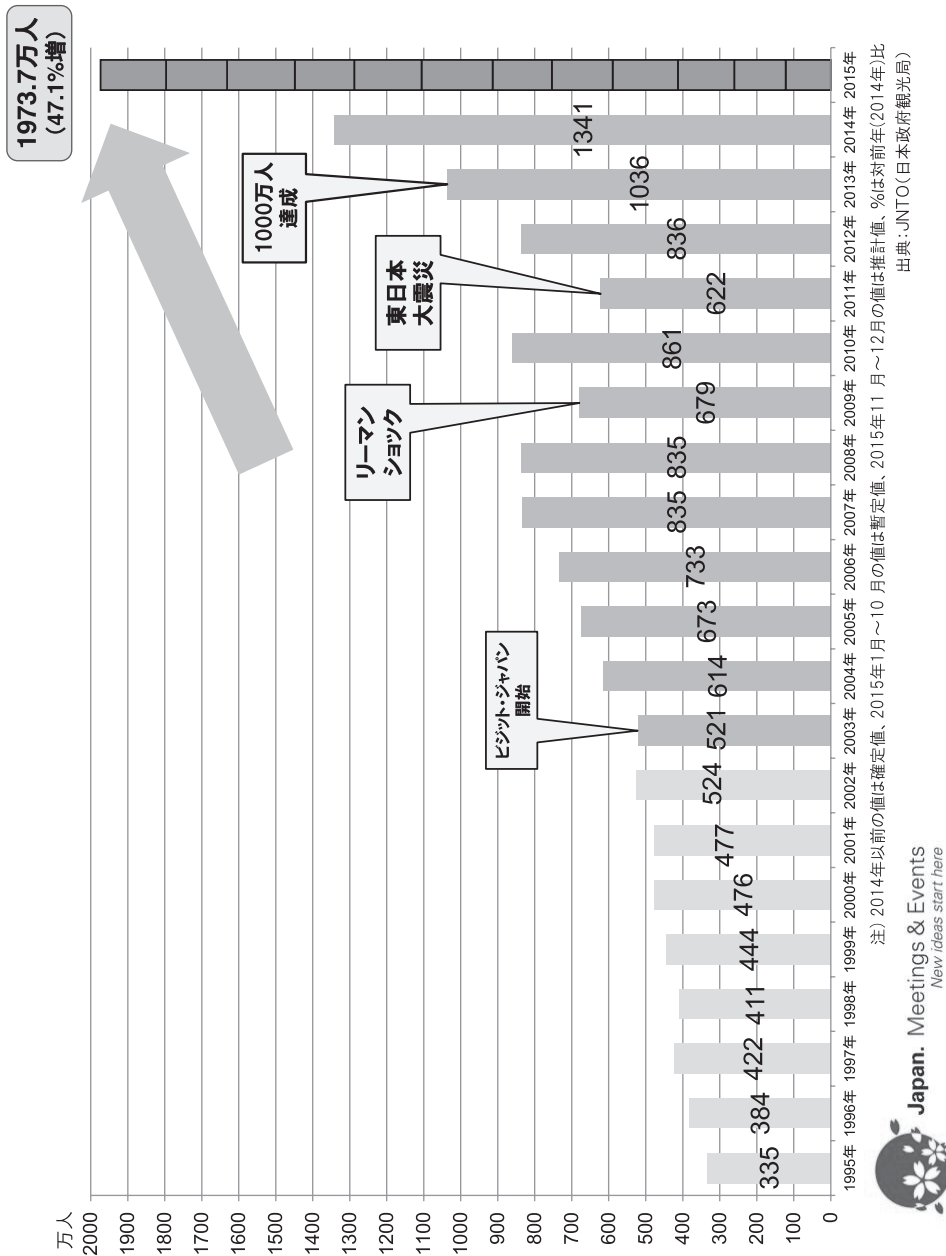


訪日観光客の動向（2015年の実績）

日本政府観光局(JNTO)が2月16日発表した2015年の訪日外国人客数(推計値)は前年より47%多い1,973万人となり、過去最高を記録した。増加は4年連続だ。円安を追い風に中国からの訪日客が急増したのが大きい。観光庁が同日発表した15年の訪日客の旅行消費額も同7割増の3兆4,771億円で過去最高となった。ただ中国経済の減速で16年は訪日客やその消費額は伸び悩むかもしれない。

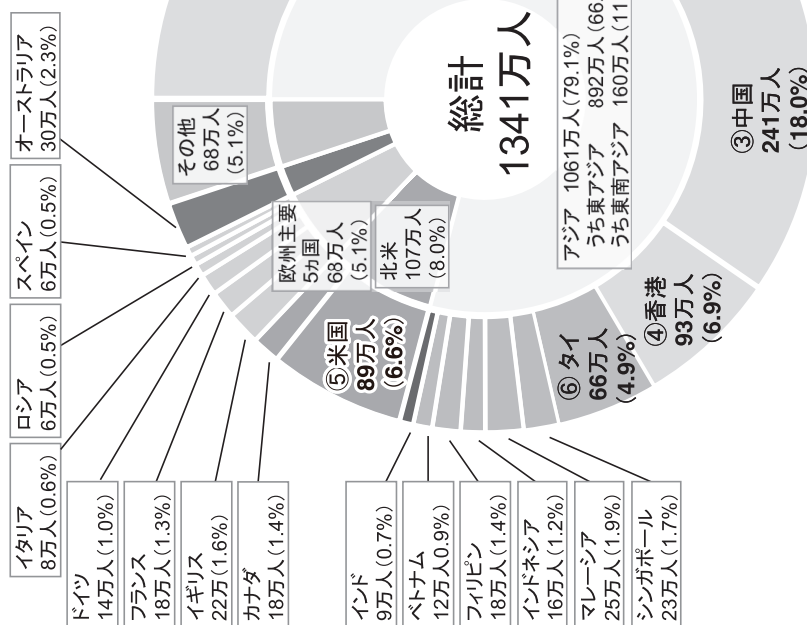
小稿では2015年の実績を中心にみてみたい。

訪日外国人旅行者数の推移

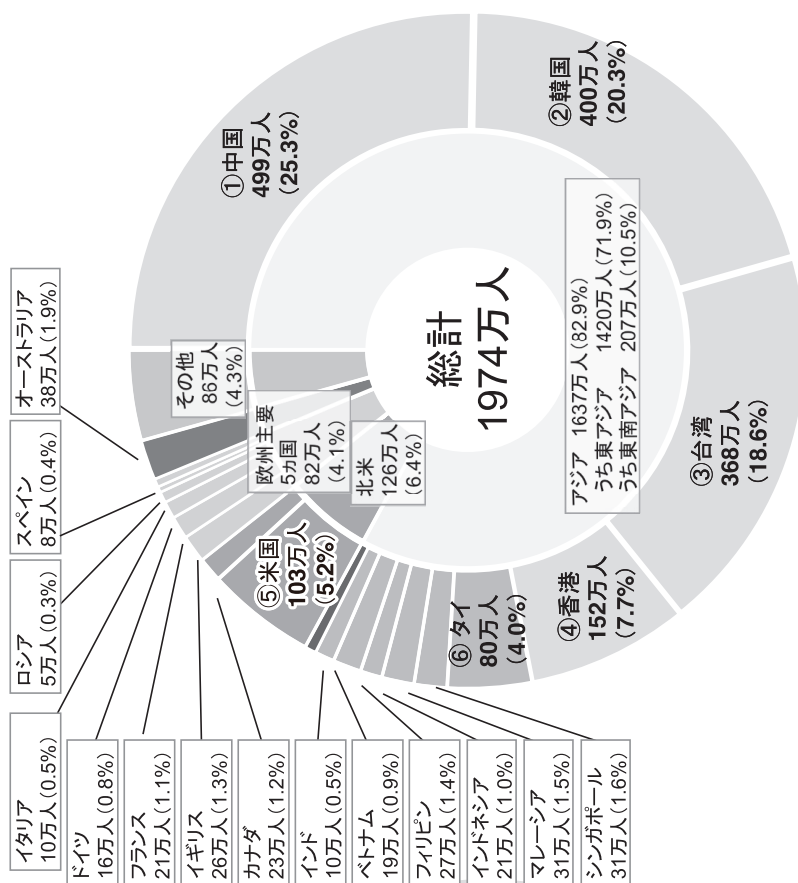


訪日外国人旅行者数及び割合（国・地域別）

【2014年（確定値）】



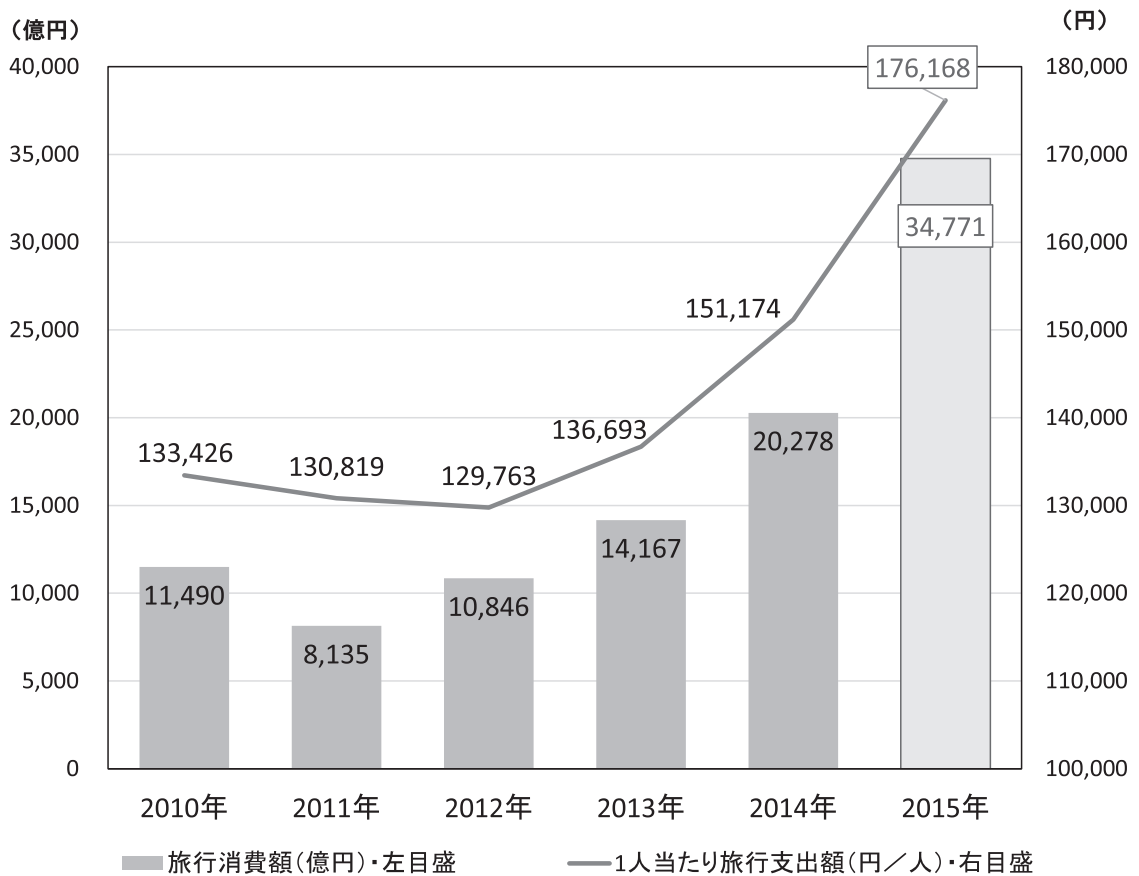
【2015年（推計値）】



Japan. Meetings & Events
New ideas start here

※（ ）内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア
 ※その他には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。
 ※数値は、それぞれ四捨五入によるため、端数において合計とは合致しない場合がある。
 ※日本政府観光局（JNTO）資料より観光庁作成

2015年の訪日外国人旅行消費額（速報値）について



出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」

今後の課題

- ・来日観光客が増加していることは好ましい。
だがそれにより国内のホテル事情（ホテル不足、価格上昇）の悪化や、交通渋滞（幹線道路での観光バスの違反駐車）など日本人は大変迷惑している。
- ・「爆買い」的観光客に甘んじてよいのか。経済効果を良とする政府の方針の下で旅行社や観光会社もコスト主義、もうけ主義に走っている。
量から質に転化する志向が待たれる。
- ・観光とは何かも議論の要がある。国際交流の一環として多様なニーズに応えるとともに観光客に日本の国情（日本人の暮らし、文化、ものづくり、環境問題への取組み、自然保護など）を理解してもらう企画が求められる。

国会議員の秘書

政治とカネの問題が起るたびに「秘書が、秘書が」の議員発言を耳にする。

甘利明・前経済再生相の事務所の現金授受問題についても、辞めた公設秘書らによる「口利き」の有無が焦点の一つとなっている。

公設秘書による「口利き」は交通違反もみ消し、支持者の子らに大学、就職希望協力などは日常茶飯事だとマスコミは報じている。

今回の甘利元大臣秘書の件では「事件屋」的仕事にも熱心である。

そこで小稿では国会議員の秘書について考えてみたい。

国会議員秘書

○秘書には公設秘書と私設秘書がある

- ・公設秘書とは、国費によって国会議員に付される秘書のこと。つまり、公設秘書の給与は国から支払われ、身分は国家公務員特別職となる。現在は、一人の議員につき、第一秘書、第二秘書、政策担当秘書と**3人の公設秘書**を雇用することができる。

1947年に施行された**国会法**により、当初は「事務補助員」という名称だったが、48年改正により、「秘書」の名称に変更。63年改正で人数が1人から2人に増員されました。その後、**国会議員の政策立案能力等を高めるために**、93年改正で「主として政策立案及び立法活動を補佐する秘書一人」を政策担当秘書として採用できるようになった。

政策担当秘書になるためには、学歴による制限はないが、「国会議員政策担当秘書」の資格試験に合格するか、または一定の条件を満たし選考採用審査で認定される必要がある。

- ・公設秘書の他に私設秘書がある。人数は議員により異なるだろうが、20人以上を雇用する議員も多数いるといわれている。

中には自称秘書を名乗っている者もいる。

給与は国から直接支給されることはないが、議員報酬から支払われるケースでは実質的には公金と言える。身分は非公務員である。

○秘書の仕事

- ・公設・私設を問わず共通している任務は議員活動を支えることであり、わけても議員の身分の維持、つまり次の選挙に当選させるための活動が最大の日常活動と言える。具体的には選挙民のさまざまな要請、相談に応じ、議員の代理としての各種会合への出席、冠婚葬祭への対応など多様である。

国会議員への面談要請についての窓口の役割は大きい。議員との面談の適否、面談の日程、場所、方法などの判断、提案も重要な役割だ。

「いい人だけ付き合っているだけでは選挙は落ちてしまう。来る者は拒まずとしないと当選しない」（甘利議員）にみられるように、議員と一体となった「選挙活動」が日夜行われているのである。

- ・政策秘書は政策立案に集中しているのだろうか。

端的に言えば、政策立案、議員の国会、委員会での質疑応答の策定や、そのことに関する調査は所属する政党が責任をもっている。そして内容の策定に関しては官僚に支えられていると言える。

政策秘書の出番はほとんどないのではあるまいか。

つまり、官僚こそが政策秘書の役割を担っているのである。

○国会議員の秘書の給与

国会議員の秘書の給料等に関する法律は次のとおり定めている。

(趣旨)

第一条 この法律は、国会議員の秘書（以下「議員秘書」という。）の受ける給与、公務又は通勤による災害補償及び退職手当等について定めるものとする。

(議員秘書の給与)

第二条 議員秘書の受ける給与は、給料、住居手当、通勤手当、期末手当及び勤勉手当とする。

(給料)

第三条 国会法（昭和二十二年法律第七十九号）第百三十二条第一項に規定する議員秘書は、給料月額として、国会議員の申出により、その一人は別表第一による額を、他の一人は別表第二による額を受ける。

2 国会法第百三十二条第二項に規定する議員秘書は、給料月額として、別表第一による額を受ける。

3 別表第一及び別表第二（以下「給料表」という。）の給料の級及び号給の別は、議員秘書の在職期間及び年齢によるものとし、その基準は、両議院の議長が協議して定める。

（給料の級及び号給に係る在職期間）

（以下略）

公設秘書の給与（別表第一）

級	号給	給料月額
一	一	三四一、九〇〇円
	二	三五九、八〇〇円
二	一	四一五、二〇〇円
	二	四二五、三〇〇円
	三	四三五、四〇〇円
	四	四四五、六〇〇円
	五	四五五、七〇〇円
	六	四六五、八〇〇円
	七	四七五、九〇〇円
	八	四八二、七〇〇円
	九	四八九、五〇〇円
三	一	五〇七、二〇〇円
	二	五一八、二〇〇円
	三	五二五、六〇〇円
	四	五三三、〇〇〇円

最終改正：平成 26 年 11 月 19 日法律第 108 号

○公設秘書のあり方

- ・ 公金で賄われている公設秘書の活動内容、勤務状況については両院議長に報告すべきである。
 - ・ 国会議員には政党助成金が支出されている。助成金の使途と公設秘書の給与との関係もその内訳が開示されなければならない。
- また上記給与表に定められた給与が適正に支給されているかについても確認されなければならない。

大相撲：琴奨菊関の優勝

— 10 年ぶりの「記録」に学ぶ —

大相撲初場所千秋楽は 1 月 24 日、東京・両国国技館で行われ、東大関の^{ことしょうぎく}琴奨菊が初優勝を飾った。

琴奨菊 和弘（ことしょうぎく・かずひろ＝本名：菊次一弘）

東大関、福岡県柳川市出身、佐渡ヶ嶽部屋。小学 3 年の時に祖父の影響で相撲を始め、相撲留学した高知・明德義塾中、高から 2002 年初場所初土俵。05 年初場所新入幕。07 年春場所新関脇。11 年秋場所後に大関昇進を決めた。殊勲賞 3 回、技能賞 4 回。得意は左四つ、寄り、押し。179 センチ、180 キロ。31 歳。

○琴奨菊優勝の感動について

優勝時の NHK 放送の平均視聴率は 24% だったという。

翌 1 月 25 日の各紙は大々的に報じた。大相撲ファン、多くの国民はなぜこの場面に集中し、感動したのだろうか。

- ・大相撲は「国技」といわれながら、2006 年の初場所大関栃東が優勝して以来、10 年間日本人出身力士の優勝がなく、今回 10 年ぶりの日本人出身力士が優勝したこと。
- ・成績は 14 勝 1 敗。1 敗は親友であるライバルの豊ノ島に黒星だった。内容は三横綱（白鵬、日馬富士、鶴竜）を破っての優勝だった。
そして「猫ダマシ」などの姑息な手を使わず真正面から攻めてのガブリ寄りにみられたように正々堂々たるものだった。
- ・琴奨菊は大関在位 4 年 4 ヶ月、その間、肩や脚のケガに苦しみ、カド番を 5 回も経験しながら、苦難を克服したこと。
- ・勝負ごとには勝ち方、負け方が評価される。とくに勝ち方が難しい。

外国人力士の中には懸賞金をわしづかみにして誇らしげ気に持ち去る者もいるが、琴奨菊関にはマナーとゆとりがあり、敗者を気遣う所作もあった。正に気は優しくて力持ちといえよう。

○優勝を支えたもの

では、初優勝という成果をもたらしたものの、関取を支えたものは何だったのだろうか。

- ・謙虚で新しいトレーニングに取り組んだ

脚腰を鍛えるため、鉄塊を入れたゴムタイヤ押し、砲ガンの持ち上げなど、従来の稽古にはなかったトレーニングを黙々と重ねたといわれている。

大関は優勝インタビューで「体の回復はマッサージで出来るが、心の癒しは妻や家族（祖父、両親、兄弟）の愛情、友情（親友でありライバルでもある豊ノ島）しかない」と述べている。

- ・「一将功成る」には本人の精進はもとより、家庭、友人、後援会などステークホルダーとの一体となった努力が要ることをあらためて学びたい。

○佐渡ヶ嶽部屋と私

優勝した大関琴奨菊は佐渡ヶ嶽部屋に所属している。

先代師匠琴桜が横綱に昇進したのは32歳だった。

琴奨菊関も今年は32歳となる。遅咲きの綱取りが期待される。

ところで筆者は先代佐渡ヶ嶽親方とは何度か会食懇談したことがある。

- ・それは1994年（平成6年）～1997年（平成9年）に至る間だった。当時同郷の琴別府関（最高位前頭筆頭）の関東後援会事務局長を務め、後援会発足、同力士の結婚式そして断髪式に至るまで親方にお世話になった。松戸の佐渡ヶ嶽部屋にも何度か足を運んだ。同部屋の元大関琴光喜、同琴欧州らとも交流した。この頃琴奨菊は初入幕間もない頃で酒も飲まず目立たない存在だった。この青年がこの場所で優勝したことは感無量である。

- ・顧りみると先代親方の厳しい指導と部屋全体に溢れるぬくもりとが赫々たる力士を輩出したのだと言える。

そして彼等を支えた後援会の役割は表には出ないが優れた日本文化であることは忘れてはなるまい。そこには金銭的な見返りを求めない自発的な奉仕の文化がある。政治家の後援会と大きく異なるものである。

因みに先代佐渡ヶ嶽親方は力士の後援会に政治家が係わることを強く嫌った。

そこで琴別府後援会の祝事には大分県出身の国会議員を招いたが、挨拶はご遠慮いただいた経験がある。琴奨菊の結婚式、披露宴（1/31）には政治家が挨拶したが、先代親方のご存命であればどうなったであろうか。

○大相撲の国際化

スポーツの国際化は年を追って進展している。サッカー、ラグビー、野球、卓球などは国際交流はもとより選手の交流も活発である。

大相撲も 1900 年代の後半頃から外国人力士が登場した。当初は米国・ハワイ出身の高見山、曙、武蔵丸などの超大型力士の来日で、日本力士はパワーで圧倒された。

2000 年代以降今日に至るまでモンゴル出身の青年たちが、日本の高校に留学し角界入りを果し、リードしている状況にある。(外国人力士 幕内十両 70 人のうち 22 人 (モンゴル 15 人)) (表参照)

相撲は国別、民族別対抗ではないが、日本人の多くは日本出身力士への応援が多い。今回の琴奨菊関への

関心と優勝にかかる賑いはその証左であろう。ただ、この思いが高じすぎるとナショナリズムへ走ることにならないかは絶えず心しておかねばなるまい。日本人の国民性としては個よりも共同体意識が強いとみられるだけにその懸念は大いにある。今後ともハングリー精神をもった途上国の青年たちが「夢」を抱いて来日するだろう。大相撲の国際化についてあらためて考えさせられる時代である。

大相撲優勝力士と出身国

2006 年 初 栃東		日本	11 年 初	白鵬	モンゴル
春	朝青龍	モンゴル	技量審査	白鵬	
夏	白鵬		名古屋	日馬富士	
名古屋	朝青龍		秋	白鵬	
秋	朝青龍		九州	白鵬	
九州	朝青龍		12 年 初	把瑠都	エストニア
07 年 初	朝青龍		春	白鵬	モンゴル
春	白鵬		夏	旭天鵬	
夏	白鵬		名古屋	日馬富士	
名古屋	朝青龍		秋	日馬富士	
秋	白鵬		九州	白鵬	
九州	白鵬		13 年 初	日馬富士	
08 年 初	白鵬		春	白鵬	
春	朝青龍		夏	白鵬	
夏	琴欧洲	ブルガリア	名古屋	白鵬	
名古屋	白鵬	モンゴル	秋	白鵬	
秋	白鵬		九州	日馬富士	
九州	白鵬		14 年 初	白鵬	
09 年 初	朝青龍		春	鶴竜	
春	白鵬		夏	白鵬	
夏	日馬富士		名古屋	白鵬	
名古屋	白鵬		秋	白鵬	
秋	朝青龍		九州	白鵬	
九州	白鵬		15 年 初	白鵬	
10 年 初	朝青龍		春	白鵬	
春	白鵬		夏	照ノ富士	
夏	白鵬		名古屋	白鵬	
名古屋	白鵬		秋	鶴竜	
秋	白鵬		九州	日馬富士	
九州	白鵬		16 年 初	琴奨菊	日本